

シニア・リサーチフェロー事業
(若手研究者の育成)

寄付金募集趣意書

令和3年4月

公益財団法人 がん研究振興財団

1. ご挨拶（理事長 堀田 知光）

当財団は、がんの制圧に対する国民の強い要望により、国の政策のほか一般の方々からの浄財を有効にがんの治療や予防技術の開発に役立てるため、昭和40年12月に「がん研究振興会」として発足し、昭和43年9月厚生大臣から財団法人の認可を受け50周年を迎えました。（平成24年4月1日内閣府から「公益財団法人」の認可）

特に昭和59年度からは、国が実施する「対がん10か年総合戦略」がスタートし、官民あげてのがん研究が推進され、がん戦略研究を支える若手研究者育成事業を平成26年度までの30年間にわたり、約800名を超える研究者の育成に携わってまいりました。

平成27年度からは「がん対策基本計画」に基づく新たな国の戦略を踏まえ、「上級研究員（シニア・リサーチフェロー）」の育成事業を5年にわたり企業等の皆様からの賛助を募り行ってまいりました。

若手研究者の育成については、当財団の事業の柱として今後とも実施すべく理事会等において役員一同決意したものであります。

つきましては、これまで以上に当財団の事業にご理解ご支援を賜りますようお願いよりお願い申し上げます。

2. 財団の活動概要

- (1) がん研究に関する研究助成
- (2) がん研究に関する国際協力及び国際交流
- (3) がん研究に関する若手研究者の育成
- (4) がん研究に関する国民への情報発信
- (5) がん研究に関する国内外諸団体との連携及び協力

3. 寄付のお願い

我が国のがん対策は、昭和59年から30年以上にわたり、その基礎となるがん研究を中心に進められてまいりました。

当財団は、これらがん研究に係る官民一体となった取り組みを展開してまいりましたが、特に若手研究者育成を目的とした「シニア・リサーチフェロー事業」は当財団を代表する事業であり、その成果が期待されております。

どうぞ本趣旨にご理解頂き賛助を賜りたく謹んでお願い申し上げます。

4. 寄付事業の概要

がん研究を継続的に推進していくためには、幅広い分野の柔軟な発想を持った若手の人材をがん研究領域に取り込み、積極的に育成することが必要であります。

人材の育成に当たっては、大学及び大学院等におけるがんに関する教育の充実を図ることは無論であります。臨床、研究分野における一貫した研究者育成シ

システムを確立することが今後のがん対策を行なう上で喫緊の課題であります。

現在、日本のがん研究（臨床）の第一人者からは、一貫した研究環境において優れたがん研究者の指導のもとで研究に専念させることが最も重要であるとの要請を受けております。

当財団は設立されて半世紀になりますが、若手研究者の育成を最重点課題として取組んできており、今後国のがん対策の柱として位置づけられるべきものであります。

シニア・リサーチフェロー事業は、企業等の皆様からのご支援により今後国の取組みにも繋がるものと確信しております。

(1) 事業の名称

シニア・リサーチフェロー事業

(2) 目的

当財団は、国の「がん研究10か年戦略」に関する事業を推進するために、「HOPE事業」の柱である若手、女性研究者育成のための「シニア・リサーチフェロー事業」を行うことを目的としております。

(3) 事業主体者

公益財団法人 がん研究振興財団

(4) 事業内容

がん研究指導者のもとで研究に専念する場合、処遇の一部を助成

① 対象者（別添「応募要領」を参照願います。）

- ・令和3年4月1日時点で博士の学位を有する者又はこれと同等以上の研究能力があると認める者でがん研究に従事して3年以上の者
- ・医師（日本の医師免許取得者）については、医学部卒業後5年以上の経験者
- ・令和3年4月1日時点で42歳以下の者
- ・令和4年3月31日までの1年間研究に専念できる者

② 助成金額

- ・1件 300万円（令和3年度 5件 1,500万円）

③ 事業期間

第1期：平成28年度～平成30年度（3年間）

第2期：令和元年度～令和3年度（3年間）

第3期：国の「がん研究10か年戦略」に基づく重点研究領域を踏まえ、事業の更新を検討

5. 事業実績(計画)

シニア・リサーチフェロー助成金内訳

年 度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度
助成金	5 名×300 万円 1,500 万円	6 名×300 万円 1,800 万円	9 名×300 万円 2,700 万円	4 名×300 万円 1,200 万円
財 源	財団1,500 万円	日薬900 万円 財団900 万円	日薬1,350 万円 財団1,350 万円	日薬 600 万円 財団 600 万円

年 度	R 元年度	R 2 年度	R 3 年度計画
助成金	5 名×300 万円 1,500 万円	5 名×300 万円 1,500 万円	5 名×300 万円 1,500 万円
財 源	日薬 750 万円 財団 750 万円	日薬 750 万円 財団 750 万円	日薬 750 万円 財団 750 万円

6. 令和 3 年度総事業費

収 入	1,500 万円	
	うち、日薬連負担	750 万円
	財団負担	750 万円
支 出	1,500 万円	
	うち、事業費	1,500 万円
	(1 件 300 万円×5 件	= 1,500 万円)

7. 寄付募集金額

750 万円

8. 税制上の措置

当財団は「公益財団法人」の認定を受けていますので、本財団に対する寄付金は減免税の特典が受けられます。